

三好防災シンポジウム 2024

三好市民大学 講座 公開講座

【主催】三好市（危機管理課・シオパーク推進室）、三好市教育委員会、
一般社団法人 自治総合センター
【協賛】池田ケーブルネットワーク・三好市消防団・三好市社会福祉協議会
三好市防災士会・三好シオパーク構想推進協議会

三好の自然災害をみんなでのりこえよう ③

災害から自分の命を守る。そのための備えとは？

三好地域では土砂災害や浸水災害、南海トラフや中央構造線が引き起こす地震災害など、懸念すべき自然災害がたくさんあります。これから起こりうる三好地域の自然災害に対して、**自分の命を守るために、どう備え、どう乗り越えるかのヒントを知り、考える**ためのシンポジウムを開催いたします。

2024.12.1【日】 12:00-16:00

会場

池田総合体育館

メインアリーナ

基調講演・パネルディスカッション・各ブース

サブアリーナ

模擬避難所開設・各ブースなど

※ 参加無料・事前申し込み不要

シンポジウムの様子を当日の **14:30-16:00** **QR**
に Youtube 配信 を行う予定です。

※ライブ配信は右記QRコードを読みこむことでご覧いただけます
※野口健氏の講演については配信致しませんので、ご了承ください

テーマ

災害を生き抜くために - テント村という選択は -

冒険家 野口 健 氏

アルピニスト。1973年アメリカ・ポストン市生まれ。亜細亜大学卒業。植村直己氏の著書に感銘を受け、登山を始める。1999年エベレスト（ネパール側）の登頂に成功し、7大陸最高峰世界最年少登頂記録を25歳で樹立。2007年にはエベレストのチベットの側の登頂に成功。近年は地球温暖化による氷河の融解防止に向けた対策、日本兵の遺骨収集活動などにも尽力。2016年4月に発生した熊本地震の際には、熊本県益城町で大規模なテント村を1ヶ月以上にわたって運営した。その経験を中心に、自治体などに向けて災害時の避難所のあり方についても提言を続けている。



©Ken Nozuchi Office

※写真撮影および録音録画はご遠慮ください

14:10-14:40 ブース & ポスター展示 (後半)

14:40-15:50 パネルディスカッション

テーマ

災害を通して私が気づいたこと

ファシリテーター：西山 賢一 氏（徳島大学理工学部准教授）

パネリスト：谷口 宏 氏（ホテルかずら橋会長）

前田 秀和 氏（一般社団法人 our.katu.company 代表理事）

中野 晋 氏（徳島大学環境防災研究センター 特命教授）

川上 清美 氏（三好市役所健康づくり課 課長）

※パネリストは状況等により変更する場合があります



災害発生状況等により、本シンポジウムを中止する場合があります。

シンポジウムに関する問い合わせ先：三好市危機管理課（TEL: 0883-72-7625）